

こんにちは 婦人会です

秋風が心地よい季節となりました。秋晴れのさわやかな日差しが気持ち良く感じられる今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

秋といえば食欲の秋ですね。新米、秋刀魚、栗、梨、柿、葡萄などなど、美味しいものがいっぱい、天高く馬肥ゆる秋とは、まさに私の事ではないでしょうか。

3キロふくよかになりました。皆様も美味しいものを食べ、栄養をつけて、これからやってくる冬に備えましょう。

～婦人会・暮らしのエッセンス～

秋の七草とは？先日テレビを見ていて、あるお天気情報で秋の七草の話をしていましたので調べてみました。



春の七草は、七草を食して「無病息災」を祝うとされていますが、秋の七草は花を眺めて楽しむものです。（秋の七草も薬草として利用されているものもあります）花の名前は、オミナエシ・ススキ・キキョウ・ナデシコ・フジバカマ・クズ・ハギの七草です。

<秋の野に 咲きたる花を^{おゆび}指折り かき数ふれば七種（ななくさ）の花>

<萩が花、尾花、葛花、なでしこが花、をみなへし、また藤袴、朝貌^{あさがお}が花>

上の二首は『万葉集一山上憶良』が詠まれました。これが、秋の七草となりました。なお、朝貌（あさがお）の花は夜しぼんで朝開く花のことで、桔梗のことだとするのが定説になっています。アサガオやユウガオ、ムクゲの説もありますが、アサガオやムクゲは、まだ渡来してきていない時代で、夕顔は昼の野で詠んだものとしては無理があるようです。

★秋の七草を覚えるには？〈あなたのオスキナフクハ〉で覚えるといいそうです。



桜台婦人会
菊谷ひろ代 TEL 66-7314
平成18年10月21日
第58号